



# 自衛隊栃木地方協力本部

## 芭蕉の里くろばね秋まつりで広報展



現在志願中の小林君と  
担当広報官松尾3曹



無料配布されたウェットティッシュ



家族会による活動支援

自衛隊栃木地方協力本部大田原地域事務所（所長 高井1陸尉）は、10月20日（日）、大田原市で開催された「芭蕉の里くろばね秋まつり」において広報展を行った。

当日は、天候にも恵まれ多くの来場者が訪れた。広報展では、災害時に活躍する器材として、1/2tトラック及び宿営用天幕を展示した。栃木県自衛隊家族会大田原地区会からは自衛隊の試験日時が記載されたウェットティッシュが無料配布されたほか、自衛隊家族会大田原支部の会員、防衛協会大田原支部からも支援を受け、自衛隊のPRを行い、地域一丸となって募集活動を行った。また、同まつりで黒羽太鼓部の一員として演奏を披露した自衛隊を志願中の小林君は、力強い演奏が終わると、1年生の太鼓部後輩と自衛隊ブースに遊びに来てくれ、制服試着などを楽しみなが、「自衛隊の勤務はどんなことをするのですか？自衛隊って女性も多く活躍しているのですか？」など興味深く質問をし、広報官が丁寧に説明する場面もあった。

大田原地域事務所は、「今後も、様々な地域イベントに参加し、地域の理解を広げるとともに、志願者獲得に繋げていきたい」としている。



自衛隊テントは暖かい！



小林君後輩の太鼓部1年生